

第23回 全国夜間保育園経験交流研修会 開催要綱

1. テーマ『夜間保育園の今日的役割とその制度的課題』

“全国の夜間保育園の実践を通し夜間保育園の今日的役割と、夜間保育制度のあるべき姿を考える”

2. 目的

全国夜間保育園連盟では、過去2年間、第21回及び第22回の全国夜間保育経験交流研修会での論議を通し、①子どもの育ちの保障のための日中の保育の充実、②夕給食の充実及び夕給食後の子どもの「安心」のための保育の充実、③深夜の保育(夜間のお迎え対応)の人的な充実、④在園児保護者のための特段の子育て支援の充実、⑤卒園後の保障としての夜間の学童保育の実施等々を、殆ど自主的に行ってきた点に夜間保育園の特徴があり、母子家庭など貧困家庭の支援・被虐待疑い児など社会的養護未達の児童の支援、多様な就労形態の就労支援等々の役割を果たしてきたことを具体的に明らかにしてきました。

ところで、ひとり親世帯の相対的貧困率は、2007年の調査ではOECD加盟国中最も高い54.3%。パートや契約社員等の非正規就労が圧倒的に多い女性の職場の中で、少しでも安定した職場をと福祉関係に就労先を求めた場合でも、殆どの場合夜間の就労が必要となります。

かように、親は生きるため、まず必死で働く他ありません。夜間や長時間働かねばならず、また24時間動いている今の世の中では夜間に働く人は社会的にも必要です。このような社会のしわ寄せを一番受けるのが子どもであってはなりません。世の中がどんなに変化しようと、子どもが健やかに成長、発達するために必要な事は変わらないし、またそれは全ての子どもに保障されねばならないのです。

今、保育制度改革が叫ばれる中、日本全国どこにしようと、どのような家庭状況であろうと子どもの権利を守るため、社会が責任を持ってやらねばならないことは何かを、夜間保育園が30年近く培ってきた経験をもとに話し合うことが求められています。

全国の夜間保育園の仲間の皆さん、8月の帯広に集まり、互いの経験を語り、悩みを出し合うことで、夜間保育園が、様々な困難を抱える中で働き子育てする親と子のニーズに應える「ユニバーサル」な保育園となるため、どのような内容的・制度的な課題があるか、ともに考えようではありませんか。

2010年8月、北海道の大自然の懐・・・帯広の地で会いましょう。

3. 期日 平成22年8月28日(土)・8月29日(日)

4. 会場 【28日】ホテル日航ノースランド帯広 帯広市西2条南13丁目1番地 【29日】とかちプラザ 帯広市西4条南13丁目

5. 主催 全国夜間保育園連盟

6. 後援 厚生労働省・北海道・北海道帯広市・全国保育協議会・日本保育協会・全国私立保育園連盟 ・全国保育士会・全国社会福祉施設経営者協議会

7. 参加者 理事長・法人役員・園長・主任保育士・保育士・看護師・栄養士・調理員等・行政関係者・保育研究者等

8. 日程

8月28日(土)		8月29日(日)	
		9:30	実態調査の中間報告と分析
		10:40	分科会①
12:30	受付開始	12:00	昼食
13:00	開会式	13:00	分科会②
13:45	行政説明	15:30	分科会報告・閉会式
15:00	休憩	16:10	終了
15:20	特別講演		
17:10	終了		
18:30	交流セミナー		
20:30	終了		

9. 研修内容

第1日目 8月28日(土) 13:00~20:30 (交流セミナー18:30~20:30)

開会式	13:00~13:40 会長挨拶 来賓挨拶及び紹介
行政説明	13:45~15:00 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局保育課 課長 今里 譲 氏
特別講演	15:20~17:10 『夜間保育制度の歴史と展望』(仮題) 大阪市立大学生生活科学部教授 山縣 文治 氏
交流セミナー	18:30~20:30 来賓挨拶 乾杯 アトラクション

第2日目 8月29日(日) 9:30~16:10

調査報告		9:30~10:30 夜間保育利用状況調査 「報告と分析」 文教大学人間科学部教授 櫻井慶一氏				
分科会		午前の部 10:40~12:00 午後の部 13:00~15:30				
分 科 会		テーマ	発題園(者)	助言者	司会	
	1	理事長 園長	保育制度改革の動向 夜間保育園の情報交換		文教大学 教授 櫻井慶一氏	連盟副会長 枝本信一郎 氏
	2	保育士 主任保育士	夜間保育園利用児にと っての日中取り組みの 重要性 一日頃の取り組みを通 してー	*夜間保育所 ドリーム *すいせい保育所	もんもん保育園 主任 芝山 杏子 氏	札幌大通夜間保育園 園長 斉藤 聡子 氏
	3	保育士 主任保育士	一成長を見越した支援 一夜间学童への思い	*だん王夜間保育 園 *保育所あすなろ	だん王保育園 園長 信ヶ原 千恵子氏	すいせい保育所 所長 高橋 修一 氏
4	調理員 保育士	食文化の伝承 地域色を生かした給食 ＝調理実習＝ 北海道の食材を使った給食	十勝郷土料理研究会 会長 村田ナホ氏		すいせい保育所 調理師 新谷 功 氏	
閉会式		15:40~16:10 分科会報告 閉会挨拶 開催地謝意				

10. 大会参加費《帯広市からの補助金を受けて参加費他が低減されています》

- (1) 参加費 8,000- (道内参加者は 5,000-)
- (2) 交流セミナー参加費 8,000-
- (3) 弁当代(2日目) 1,000-

11. 大会参加申し込み及び参加費等送金先

参加申し込み及び振込み口座(別紙申し込み用紙でお申し込みください)

北海道銀行 帯広支店 普通 1426064

「全国夜間保育園連盟 第23回全国経験交流大会」

(ゼンコクヤカンホイクエンレンメイダイニジュウサンカイゼンコクケイケンコウリュウタイカイ)

◆ 大会事務局：内容などにつきましては、下記にお問い合わせください。

第23回全国夜間保育園経験交流研修会帯広大会事務局

* すいせい保育所 高橋 (0155-22-3241) * 保育所あすなろ 岡戸 (06-6321-3955)

1 2. 宿および研修会場までのアクセス

* 各自で確保してください。

1 3. 研修会場

◆ ホテル日航ノースランド帯広【28日】

帯広市西2条南13丁目1番地

* 空港から会場までの移動

リムジンバスが出ています

* JRからのアクセス：JR帯広駅前すぐです

◆ とかちプラザ【29日】

帯広市西4条南13丁目

	時 間	内 容	会 場
第1日目	ホテル日航ノースランド帯広		
	13:00~13:40	開会式	2F ノースランドホールCD
	13:45~15:00	行政報告	2F ノースランドホールCD
	15:20~17:10	講演及び調査報告	2F ノースランドホールCD
	18:30~20:30	交流セミナー	2F ノースランドホールAB
第2日目	とかちプラザ		
	09:30~10:30 10:40~12:00 (午前) 13:00~15:30 (午後)	調査報告	2F レインボーホール
		第1分科会	3F 会議室 304
		第2分科会	3F 研修室 306
		第3分科会	3F 研修室 307
		第4分科会	4F 調理室
	12:00~13:00	昼食会場	各研修室、他
15:40~16:10	閉会式	2F レインボーホール	